

秋季全国火災予防運動

消すまでは 出ない行かない 離れない

11月9日(金)から15日(木)までの7日間、全国一斉の火災予防運動が実施されます。この運動は、火災が発生しやすい季節を迎えるに当たり、皆さん一人ひとりに火災予防に対する認識を深めていただき、尊い生命や大切な財産を火災から守るための運動です。

日ごろから次の7つのポイント(3つの習慣・4つの対策)を実践し、外出時や就寝前には、もう一度火の元を確かめましょう。また、万が一、火災が発生したときは、最小限の被害で食い止められるように心掛けてください。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

—3つの習慣・4つの対策—

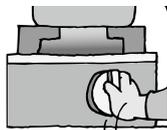
3つの習慣



寝たばこは、絶対やめる。



ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

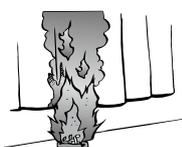


ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策



逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置する。



寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐため、防災品を使用する。



火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器などを設置する。



お年寄りや体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる。

▶問い合わせ 消防本部予防課 ☎550-2121

雑草の刈り取りにご協力を

空き地の雑草を枯れたままにしておくと、近隣住民の生活環境を害するばかりでなく、たばこのポイ捨てによる火災や、見通しが悪くなり交通事故の原因になる可能性があります。

空き地の所有者または管理者は、早めに雑草を刈り取るようお願いします。

▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530



住宅用火災警報器取り付け、その後は

Q 住宅用火災警報器が鳴ったときはどうするの？

- A 【火災のとき】
- ・火の元を確認し、可能であれば初期消火を行ってください。
 - ・火が消えなければ速やかに避難してください。
 - ・119番通報を忘れずに。
- 【火災ではないとき】
- ・異常がないか周囲をもう一度確認しましょう。
 - ・「異常停止ボタン」や「引きひも」で警報音を止め、室内の換気を行いましょ。
- ※調理時の煙や湯気、くん煙式殺虫剤の使用などで鳴ることがあります。



Q 住宅用火災警報器の日ごろの点検・お手入れは？

- A 【点検方法】
- ・1カ月に1回程度、作動点検をしましょう。
 - ・「警報停止ボタン」や「引きひも」で点検を行います。
- 【お手入れ】
- ・ほこりやクモの巣などが付くと、火災の煙を感知しにくくなります。
 - ・1年に1回程度は、乾いた布でふき取りましょう。



▶問い合わせ 消防本部予防課 ☎550-2121

人事行政の運営状況を公表します

本市の人事行政の運営状況(給与公表に関する部分を除く)の概要を公表します。
 なお、詳細な内容については、市ホームページおよび市政情報コーナーで閲覧できます。

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 職員の採用状況(H23.4.1~H24.3.31)

一般事務職	土木技術職	保育士	消防職	教育職(指導主事)	市費負担教職員	計
18人	2人	2人	3人	2人	22人	49人

(2) 職員の退職状況(H23.4.1~H24.3.31)

定年退職	勸奨退職	普通退職	その他(死亡、免職、失職、任期付)	計
16人	2人	1人	25人	44人

2 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の概要(標準的なもの)

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	正午~午後1時

(2) 年次有給休暇の取得状況(一般職員)(各年1.1~12.31)

	平成23年	平成22年	対前年増減
平均取得日数	6.0日	7.2日	▲1.2日

(3) 病気休暇、介護休暇および組合休暇の取得状況(H23.4.1~H24.3.31)

病気休暇	介護休暇	組合休暇
29人	—	—

(4) 育児休業などの取得状況(H23.4.1~H24.3.31)

休業の種類 休業者の内訳	育児休業		育児短時間勤務		部分休業	
	うち新規	うち新規	うち新規	うち新規	うち新規	うち新規
取得者合計	7人	4人	1人	1人	6人	4人
うち女性	7人	4人	1人	1人	6人	4人
男性	—	—	—	—	—	—

(5) 時間外勤務の状況(H23.4.1~H24.3.31)

職員1人当たりの月平均時間外勤務時間数	7.0時間
---------------------	-------

3 職員の分限および懲戒処分に関する状況

(1) 分限処分の状況(H23.4.1~H24.3.31)

区分	降任	免職	休職	降給
勤務成績が良くない場合	—	—	—	—
心身の故障の場合	—	—	3人	—
職に必要な適格性を欠く場合	—	—	—	—
職制等の改廃などにより過員を生じた場合	—	—	—	—
刑事事件に関し起訴された場合	—	—	—	—
条例で定める事由による場合	—	—	—	—

(2) 懲戒処分の状況(H23.4.1~H24.3.31)

区分	戒告	減給	停職	免職
法令に違反した場合	—	—	—	—
職務上の義務に違反しまたは職務を怠った場合	—	—	—	—
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	—	—	—	—

4 職員のサービスの状況

営利企業等従事の許可状況(H23.4.1~H24.3.31)

営利企業等の従事の内容	許可件数	摘要
営利を目的とする私企業を営むことを目的とする会社その他の団体の役員等の地位を兼ねる場合	2件	土地改良区理事(無報酬)
自ら営利を目的とする私企業を営む場合	—	—
報酬を得て事業または事務に従事する場合	—	—

5 職員の研修および勤務成績の評定の状況

(1) 研修の状況(H23.4.1~H24.3.31)

研修区分	研修内容・派遣先等(カッコ内は修了者数)
一般研修(市単独)	・新規採用職員研修(44人)・主査・主幹級研修(23人)・臨時職員研修(16人)
一般研修(四市共同)(行田・加須・羽生・鴻巣)	・初級職員研修(16人)・中級職員研修(9人)・上級職員研修(12人)・法制執務研修(21人)・監督者研修(16人)
特別研修	・考課者研修(51人)・人事考課制度研修(325人)・クレーム研修(24人)・おもてなし研修(38人)・人権問題研修(126人)・救急・応急処置研修(105人)・フラッグアップキャリア研修(36人)・メンタルヘルス研修(265人)・行田の歴史研修(387人)
自己啓発促進	・通信教育講座(7人)
派遣研修	・自治大学校(2人)・市町村アカデミー(10人)・自治人材開発センター(67人)・民間企業派遣研修(1人)・防火管理講習(4人)・衛生推進者講習(4人)

(2) 勤務成績の評定の状況(H23.4.1~H24.3.31)

対象職員	一般職(教育長、臨時・非常勤職員を除く)全職員
評定回数	年2回
活用方法	勤勉手当、昇給

6 職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 健康診断の状況(H23.4.1~H24.3.31)

区分	受診者	受診率
定期健康診断	420人	78.5%
胃がん検診	94人	17.6%
大腸がん検診	118人	22.1%

(2) 公務災害の発生状況(H23.4.1~H24.3.31)

区分	人数
公務災害	1人
通勤災害	—

7 勤務条件に関する措置の要求の状況(H23.4.1~H24.3.31)

該当なし

8 不利益処分に関する不服申立ての状況(H23.4.1~H24.3.31)

該当なし

▶問い合わせ 人事課人事給与担当(内線208)

市職員の給与などを公表します

市職員の給与・職員数について、常にその適正化に努めていますが、このたび平均給料月額などを表にまとめましたのでお知らせします。

1 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (平成23年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A
23年度	85,194人	千円 25,333,919	千円 1,421,592	千円 4,645,122	18.3%

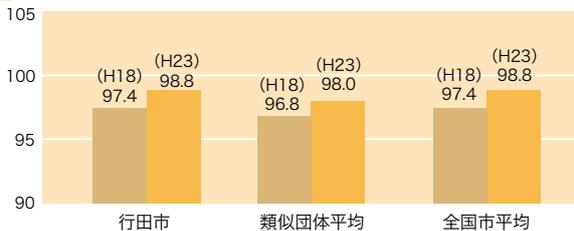
※人件費には、特別職に支給される給料、報酬などを含まず。

2 職員給与費の状況

区分	職員数 A	給与費				1人当たり 給与費B/A
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計 B	
24年度	525人	千円 1,998,179	千円 474,622	千円 772,846	千円 3,245,647	千円 6,182

※職員数および給与費は一般会計当初予算に計上された額で、水道事業、下水道事業、国民健康保険事業などの特別会計に関するものは含みません。職員手当には退職手当を含みません。

3 ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

4 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況

① 一般行政職 (平成23年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
行田市	42.2歳	331,233円	392,537円
埼玉県	44.0歳	354,353円	401,847円
国	42.3歳	327,205円	397,723円
類似団体	43.3歳	332,203円	371,300円

② 技能労務職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
行田市	52.9歳	346,408円	387,665円
埼玉県	53.8歳	361,684円	400,573円
国	49.5歳	283,862円	321,662円
類似団体	49.1歳	294,128円	312,202円

※一般行政職とは、税務職、医療技術職、看護・保健職、福祉職、消防職、企業職、技能労務職、教育職のいずれの職種にも属さないすべての職員をいいます。

※平均給与月額は平均給料月額に扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、管理職手当の毎月決まって支給される各手当の総支給額を、各職種区分の職員数で割った額を加えたものです。

5 職員の初任給の状況(平成24年4月1日現在)

区分	行田市	埼玉県	国	
一般	大学卒	178,800円	178,800円	172,200円
行政職	高校卒	144,500円	144,500円	140,100円

6 職員の経験年数・学歴別平均給料月額の状況(平成24年4月1日現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般	大学卒	265,563円	324,600円	365,389円
行政職	高校卒	—	—	310,500円

※経験年数とは、採用後の年数をいいます。

7 行政職の級別職員数の状況(平成24年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事技師	主事技師	主任	主査	主幹	課長副参事	次長	部長参事技監	
職員数	68人	79人	123人	96人	84人	48人	15人	13人	526人
構成比	12.9%	15.0%	23.4%	18.2%	16.0%	9.1%	2.9%	2.5%	100.0%

※市の給与条例に基づく行政職給料表の級区分による職員数であり、現業職員を含みません。標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

8 期末手当・勤勉手当

行田市		国	
(23年度支給割合)		(23年度支給割合)	
期末手当	2.60月分	期末手当	2.60月分
勤勉手当	1.35月分	勤勉手当	1.35月分
	(1.45月分)		(1.45月分)
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級などによる加算措置	5~20%	職制上の段階、職務の級などによる加算措置	5~20%
・役職加算		・役職加算	10~25%
		・管理職加算	

※()内は、再任用職員に関する支給割合です。

9 退職手当(平成24年4月1日現在)

行田市			国		
(支給率)	自己都合	勤奨・定年	(支給率)	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分	勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分	勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分	勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置(2~20%加算)			定年前早期退職特例措置(2~20%加算)		

10 特別職の報酬などの状況(平成24年4月1日現在)

区 分			給料月額など
給 料	市 長 副 市 長 教 育 長	長	933,000円(H23.7.1~H27.4.30 839,700円)
		副 市 長	780,000円(H23.7.1~H27.4.30 702,000円)
		教 育 長	702,000円(H23.7.1~H27.4.30 631,800円)
報 酬	議 長 副 議 長 議 員	長	482,000円
		副 議 長	429,000円
		議 員	407,000円
期 末 手 当	市 長 副 市 長 教 育 長	長	(23年度支給割合) 3.85月分
		副 市 長	3.85月分 3.85月分(勤勉手当を含む)
退 職 手 当	議 長 副 議 長 議 員	長	(23年度支給割合) 3.65月分
		副 議 長	3.65月分
退 職 手 当	市 長 副 市 長 教 育 長	長	(算定方法) (支給時期) 給料月額×在職月数×40/100 任期毎
		副 市 長	給料月額×在職月数×30/100 任期毎
		教 育 長	給料月額×在職月数×30/100 任期毎

※H23.7.1からH27.4.30までの間、給与の減額措置として、市長、副市長および教育長の給料の10%を減額しています。

11 人口1万人当たりの職員数(平成24年4月1日現在)

行田市	65.0人	県内市平均	70.6人
-----	-------	-------	-------

※県内で人口1万人当たりの職員数が最も少ない市は51.8人、最も多い市は114.1人となっており、行田市は最少市から数え14番目に位置しています。

12 部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

部 門	区 分		対前年増減数 (人)
	H23	H24	
一般行政部門	339	342	3
特別行政部門(教育・消防)	174	173	▲1
普通会計の計	513	515	2
公営企業等会計部門 (水道・下水道・その他)	39	40	1
合 計	552	555	3

▶問い合わせ 人事課人事給与担当(内線208)

行田市商業振興対策委員会の委員を募集

本市では、商業の振興に寄与するため、行田市商業振興対策委員会を設置しています。この委員会は商業振興に関することについて、市長の諮問に応じて答申または建議するための機関です。

このたび、欠員となっている同委員会の委員を募集します。

▶**応募資格** 満20歳以上の市内在住、在勤、在学の方で、平日昼間の会議(年2回程度)に出席できる方。

次に該当する方は応募できません。

- (1)応募日現在、すでに本市の審議会などの委員の方
- (2)市職員および市議会議員

▶**募集人員** 1人

▶**任 期** 2年間

▶**応募方法** 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、勤務場所(または学校名)、商業振興に関するレポート(400~800字程度)を記入した書類(様式自由)を、11月16日(金)(必着)までに直接または郵送で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市商工観光課

▶**選考方法** レポートを参考に選考し、結果は全員に通知します。

▶**問い合わせ** 同課商工振興担当(内線384)

行田市国民健康保険運営協議会の委員を募集

本市では、国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するため、行田市国民健康保険運営協議会を設置しています。

このたび、現委員の任期が満了となることから、被保険者の意見を反映することを目的として、被保険者を代表する委員を次のとおり募集します。

▶**応募資格** 満20歳以上で、行田市国民健康保険被保険者の資格を有し、属する世帯の国民健康保険税に滞納がない方で、平日昼間の会議(年3回程度)に出席できる方。

次に該当する方は応募できません。

- (1)応募日現在、すでに本市の審議会などの委員の方
- (2)市職員および市議会議員

▶**募集人数** 1人

▶**任 期** 平成25年1月1日(火)~平成26年12月31日(水)

▶**応募方法** 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、応募理由および市の国民健康保険に関する考え(800字程度)を記入した書類(様式自由)を、11月22日(木)(必着)までに持参または郵送で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市保険年金課

▶**選考方法** 書類審査で選考し、結果は全員に通知します。なお、応募書類は返却しません。

▶**問い合わせ** 同課国保担当(内線271)



保健案内

保健センター
長野2-3-17
TEL: 553-0053
FAX: 555-2551

子どもの健康

乳幼児健診

名称 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児
歯科健診、3歳児健診

その他 転入されたお子さんで、前住所地で受診
していない方は保健センターへご連絡
ください。

BCG予防接種

受付日時 11月28日(水)午後1時30分～2時

対象 平成24年7月29日～8月22日生まれの
お子さん

※対象児以外でまだ受けていないお子さん(6カ月
未満)は、この機会に受けてください。なお、ワ
クチンの準備などがありますので、事前に電話で
ご連絡ください。

11月から四種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風・ 不活化ポリオ)の予防接種が始まります

対象 生後3カ月～7歳6カ月未満

接種回数 【第1期初回】3回【追加】1回

接種場所 個別接種委託医療機関

予診票の配付方法

- ・平成24年8月以降に生まれた方は、順次、郵送し
ます。
- ・三種混合予防接種や不活化ポリオワクチン、生ポ
リオワクチンの接種をしていない方で希望する
場合は、母子健康手帳を持参の上、保健センター
にお越しください(手元に郵送されている三種混
合予防接種、不活化ポリオ予防接種の予診票で四
種混合予防接種は接種できません)。

乳幼児相談(要申し込み)

受付日時 12月10日(月)午前9時30分～11時30分

対象 小学校入学前のお子さん

離乳食教室(初期)(要申し込み)

受付日時 12月10日(月)午前10時15分～10時30分

対象 平成24年6月15日～7月14日生まれの
お子さんがいる方

離乳食教室(中後期)(要申し込み)

受付日時 11月27日(火)午前10時15分～10時30分

対象 7カ月から11カ月のお子さん

※いずれも場所は保健センター



休日急患診療

期 日	医療機関名
11月18日(日)	壮幸会行田総合病院
11月23日(金)	清幸会行田中央総合病院
11月25日(日)	壮幸会行田総合病院
12月2日(日)	壮幸会行田総合病院
12月9日(日)	清幸会行田中央総合病院

・診療科目……内科、小児科、外科

・診療時間……午前10時～午後5時

※医療機関が変更されることがありますので、事前に
問い合わせください。

・清幸会行田中央総合病院 ☎553-2000

・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111

◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知り
たいとき

・行田市消防署 ☎550-2123

・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199

◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」

・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相
談窓口につながります(携帯電話可)。

・相談時間 【月～土曜日】午後7時～翌日午前7時

【日曜日、祝日】午前9時～翌日午前7時

おとなの健康

こころの相談(要申し込み)

日 時 11月14日(水)

※時間は申し込みの際にお知らせします。

場 所 保健センター

対 象 いつも不安、夜眠れない、生活のリズム
が乱れている、自分の性格や人間関係に
悩んでいる、飲酒量が多くやめられない
など、こころに悩みのある方

その他 随時、電話での相談も受け付けます。

妊婦健康診査助成制度について

里帰り出産などの事情により、契約外医療機関で妊
婦健康診査を受診した場合、全額自己負担となります
が、保険適応外で支払った妊婦健康診査費用は、申請
により払い戻し(償還払い)ができるようになりました
(助成額には上限があります)。

出産日または最後の妊婦健康診査受診日から6カ
月以内に保健センターに申請してください。なお、
この制度は、平成24年4月1日以降に受診した健診費
用に限ります。

きもちリフレッシュ講座 笑いヨガでさよならストレス

笑いの体操とヨガの呼吸法を合わせた「笑いヨガ」。笑うことで体の中に酸素をたくさん取り込むことができ、ストレスの解消と免疫力のアップにつながります。みんなで笑い合って、気持ちをリフレッシュしてみませんか。

- ▶日 時 12月1日(土)午前10時～11時30分
- ▶場 所 商工センター401研修室
- ▶内 容 笑いヨガでストレスを解消するとともに、免疫力を向上させる
- ▶講 師 笑いヨガインストラクター
- ▶定 員 20人(先着順)
- ▶持 ち 物 筆記用具、運動しやすい服装、運動靴、飲み物

▶申し込み・問い合わせ

11月28日(水)までに
電話で保健センター
健康づくり支援担当
(市役所内・内線378)



いきいき栄養教室 ～簡単！クッキング～

高齢になると食が細くなり、あっさりした食事になりがちですが、このような食生活を続けると、免疫力が低下し、病気にかかりやすい体になる恐れがあります。地域の方と一緒に調理実習を交えながら、高齢期の食生活についての正しい知識を習得しましょう。

期 日	場 所	定員(先着順)
11月27日(火)	持田公民館	30人
11月28日(水)	桜ヶ丘公民館	25人
11月29日(木)	太井公民館	20人
12月4日(火)	忍・行田公民館	25人
12月5日(水)	下忍公民館	15人
12月6日(木)	佐間公民館	20人
12月11日(火)	星河公民館	20人

- ▶時 間 午前9時30分～正午
- ▶内 容 【講話】高齢期の食事について
【調理実習】簡単!!バランスOKレシピ
- ▶対 象 市内在住の65歳以上の方
- ▶費 用 300円(材料費)
- ▶持 ち 物 エプロン、三角巾、スリッパ、筆記用具
- ▶申し込み・問い合わせ 原則、各回開催日の1週間前までに直接または電話で高齢者福祉課地域支援担当(内線225・278)

大事な心臓の講座 ～あなたのドキドキは大丈夫?～

心筋梗塞、狭心症などの心臓の病気は、早期発見と早期治療が第一。しかし、それよりも大切なことは、心臓の病気にならないように予防することです。大切な心臓について学んで、自分の心臓を守りましょう。

- 日 時 12月19日(水)午後2時～3時30分
- 場 所 保健センター
- 内 容 医師の講話
- 対 象 市内在住の方
- 定 員 30人(先着順)
- 持 ち 物 健康手帳、筆記用具
- 費 用 無料
- 申し込み 12月12日(水)までに直接または電話で同センター



特定の血液剤により C型肝炎ウイルスに感染された方へ ～給付金請求手続きの期日が変更になりました～

C型肝炎救済特別措置法に基づく給付金の請求期限について、「市報ぎょうだ」9月号で「平成25年1月15日まで」とお知らせしましたが、その後、同法の一部改正により請求期日が次のとおり変更になりました。

旧：平成25年1月15日



新：平成30年1月15日

※詳しくは、厚生労働省ホームページを参照するか、同省相談窓口にお問い合わせください。

問い合わせ 同省相談窓口 ☎0120-509-002
(月～金曜日の午前9時30分～午後6時)

ブランクのあるナースの 復職を埼玉県が応援!

埼玉県では、もう一度働いてみたい看護師さんの職場復帰を応援しています。ブランクのある方も安心して復職できるよう働きやすい病院を紹介し、3カ月の充実した勤務研修を行い、自信を持って職場復帰ができるようサポートをします。

勤務研修を実施していただける医療・介護施設も併せて募集しています(実施に当たり、県から助成があります)。

申し込み 電話で埼玉県看護協会ナースセンター
☎048-824-7266

問い合わせ 埼玉県医療整備課 ☎048-830-3543

不法投棄等防止強化 期間中です



現在、不法投棄等防止強化期間中です。埼玉県では、民間・事業者・市町村などと連携して、不法投棄等防止の取り組みを集中的に実施しています。

- ▶ **期 間** 12月31日(月)まで
- ▶ **内 容** 産業廃棄物運搬車両路上調査、不法投棄監視パトロール、産業廃棄物スカイパトロール、家屋解体現場への立ち入り指導
産業廃棄物不法投棄110番
不法投棄を発見したら、すぐに通報してください。
24時間フリーダイヤル ☎0120-530-384
- ▶ **問い合わせ** 埼玉県環境部産業廃棄物指導課監視・指導担当 ☎048-830-3136【FAX】048-830-4774【Eメール】a3120@pref.saitama.lg.jp

緑のヘルシーロード 補修工事のお知らせ

見沼代用水沿いの「緑のヘルシーロード」は建設から20年以上経過し、修繕を必要とする箇所がありますので、平成25年3月まで補修工事を実施します。



工事期間中は、一時的に通行止めにするなど、利用者の皆さんに大変ご不便をお掛けしますが、ご理解をお願いします。また、工事完了後は、サイクリングなどでぜひご利用ください。

- ▶ **問い合わせ** 加須農林振興センター県営事業担当 ☎0480-62-4582

燃やせるごみの直接搬入を 一時中止します

小針クリーンセンターでは、11月19日(月)から30日(金)まで、焼却施設の補修を予定しています。この期間は、燃やせるごみの直接搬入はできませんので、ご注意ください。

- ▶ **問い合わせ** 彩北広域清掃組合 ☎559-3641

今月の納税

- 固定資産税・都市計画税・・・4期
- 国民健康保険税・・・・・・・・・・5期
- 介護保険料・・・・・・・・・・5期
- 後期高齢者医療保険料・・・・・・・・5期

納期限 11月30日(金)

市税の納付には、「安心！ 確実！ 便利」な口座振替をご利用ください。

各種相談 (11月15日～12月14日)

相 談	場 所	日 程	時 間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館2階会議室	11月27日(火)※次回12月25日(火)の予約は12月3日(月)から	午前9時～午後3時	地域づくり支援課 (内線252)
行政	産業文化会館2階会議室	11月19日(月)、12月3日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	11月18日(日)、12月7日(金)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	
消費生活多重債務	市役所	11月15日(木)～12月14日(金)の月～金曜日 ※11月23日(金)を除く	午前9時30分～午後3時30分	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎554-2702
相続、遺言、離婚、日常生活の困り事	市役所	12月12日(水)※予約制	午後1時～4時50分 (受け付けは午後1時～4時)	
不動産	市役所	11月21日(水)	午前9時～正午	(社)埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部 ☎562-5900
夫婦関係・DVなど(予約制)	VIVAぎょうだ	11月15日(木)～12月13日(木)の木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方対象に電話相談も受け付けます	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	11月16日(金)～12月14日(金)の火・金曜日 ※11月23日(金)を除く	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	忍・行田公民館	12月5日(水)	午前10時～午後3時	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	11月20日(火)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	12月2日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	11月20日(火)・27日(火)、12月4日(火)、11日(火)	午後5時15分～7時	

図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内)
TEL 556-4227 FAX 555-3770

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 11月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)・30日(金)、12月3日(月)・10日(月)

※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください

新着図書

- ・食を考える(佐藤洋一郎)
- ・逆浪果つるところ(逢坂剛)
- ・ノエル(道尾秀介)
- ・はじめましてモグラくん(川田伸一郎)
- ・ABCの本(杉田豊)
- ・ともだちできたよ(内田麟太郎/文、こみねゆら/絵)

おはなし会

- ▶日時 11月21日(水)午前10時30分～11時
- ▶内容 絵本、パネルシアターなど
- ▶対象 2、3歳児と保護者
-
- ▶日時 11月24日(土)午前11時
- ▶内容 絵本や手遊びなど
- ▶対象 幼児
- ▶主催 おはなしタンバリン
-
- ▶日時 12月1日(土)午後2時
- ▶内容 絵本など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしの会
-
- ▶日時 12月8日(土)午後2時
- ▶内容 絵本など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

読み語りの会

- ▶日時 12月14日(金)午後2時
- ▶場所 図書館ミーティングルーム
- ▶内容 絵本や紙芝居ほか
- ▶主催 おしゃべりインコの会

映画会

定例子ども映画会

- ▶日時 11月17日(土)午後2時

- ▶題名 ミッキーマウス ミッキーの誕生日ほか(計60分)

クリスマス映画会

- ▶日時 12月2日(日)午後2時
- ▶題名 森は生きている(49分)

定例子ども映画会・クリスマス映画会いずれも

- ▶場所 映像ホール
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶入場料 無料

読み聞かせボランティア養成講座(ステップアップ勉強会)の見学

- ▶日時 11月22日(木)午後1時30分～3時30分
- ▶場所 中央公民館第2学習室(「みらい」内)
- ▶内容 図書館で協力いただいているボランティア団体の会員を対象に、「読み聞かせ技術」のステップアップを目的とした勉強会を見学する。
- ▶対象 読み聞かせボランティアに興味のある方
- ▶参加費 無料
- ▶その他 開催時間内いつでも見学可

ブックスタート

4カ月児健診に合わせ保健センターで絵本を配布しています。

- ▶日時 12月13日(木)午後1時受付開始
- ▶持ち物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

桜ヶ丘小	11月15日(木)	北河原小	12月4日(火)
南河原小	11月16日(金)	須加小	12月5日(水)
荒木小	11月20日(火)	太田東小	12月7日(金)
星宮小	11月21日(水)	星宮小	12月11日(火)
太田西小	11月28日(水)	北小	12月12日(水)
泉小	11月29日(木)	桜ヶ丘小	12月13日(木)
埼玉小	11月30日(金)	南河原小	12月14日(金)

※変更となる場合もあります

不用品情報

本市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。品物は無料で、登録期間は3カ月です。なお、規格や大きさが異なる場合があります。

◎さしあげます

- ▽ポータブルトイレ
- ▽ランドセル
- ▽姿見
- ▽サイドボード(大・小)
- ▽食卓机(いす6脚)
- ▽ソファ
- ▽有線アンテナ
- ▽パツティングネット
- ▽デスクキャビネット
- ▽人形ケース(羽子板)
- ▽ひな人形
- ▽電気こたつ
- ▽ローソファ
- ▽オイルヒーター
- ▽洋裁用ボデー

◎ゆずってください

- ▽電気冷蔵庫(2ドアタイプ)
- ▽FAX
- ▽耕運機(家庭用)
- ▽製めん機(家庭用)
- ▽デジタル一眼レフカメラ
- ▽ドレッサー
- ▽草刈り機(家庭用)
- ▽ベビーベッド
- ▽チャイルドシート
- ▽テント
- ▽三輪車(子ども用)
- ▽自転車(子ども用)
- ▽ローチェスト
- ▽裁縫セット(針箱・針ぼうず・くけ台)
- ▽ペビラック(パウンサー)
- ▽パツクネット
- ▽電動足用マッサージ機
- ▽マッサージ機
- ▽レンジ台
- ▽照明器具(つるタイプ)
- ▽2台
- ▽電気掃除機
- ▽ヘルスメーター
- ▽三輪自転車(大人用・前二輪車)

▼問い合わせ

環境課環境業務担当 ☎ 556-9530 [FAX] 553-0792

見どころ“まんさい” 映画「のぼうの城」

映画「のぼうの城」の公開を控え、10月20日、産業文化会館でプレミアム試写会が行われました。

上映前に行われた舞台あいさつでは、主演の野村萬齋さんと原作者の和田竜さんが、約800人の来場者に向けて映画をPRしました。「見どころは“まんさい”です。ぜひ、エンドロールまで見てください」とユーモアたっぷりに語る野村さんと、「行田で試写会ができて感無量」と取材で行田を訪れたときのことを振り返る和田さん。2人の映画への熱い思いを受け、観客は行田を舞台にした迫力満点の映画を、大画面で堪能していました。



伝統の味を全国へ発信

9月21日、市役所で「いにしへの行田枝豆倶楽部」設立趣意書締結式が行われました。

同倶楽部は、本市、生産者の会「行田豆吉クラブ」、埼玉県、ほくさい農業協同組合、イオンリテール株式会社が本市の伝統野菜「行田在来枝豆」の生産・流通・販売に一体となって取り組む協議会です。同倶楽部が設立されたことにより、伝統的な食文化が守られるとともに、行田の味が全国に発信され、地域活性化につながることを期待されます。

こぜにちゃん、フラベえ、うきしろちゃんに
ゆるキャラ観光大使を委嘱

10月20日、産業文化会館で行田市ゆるキャラ観光大使委嘱式が行われ、「こぜにちゃん」と「フラベえ」、そしてNPO法人魅力創造倶楽部が忍城をイメージして制作した「うきしろちゃん」の3キャラクターに委嘱状が渡されました。

今後、さまざまなイベントに参加し、本市の広報活動や観光振興を積極的に行っていくキャラクターたちは、本市の発展に欠かせない存在となっていくことでしょう。



ラッピングバスが出発

10月1日、市内循環バスターミナルで市内循環バスラッピングバス出発式が行われました。

循環バスをラッピングした絵は、「故郷ぎょうだ」をイメージした絵画コンクールで最優秀賞や優秀賞に輝いたもの。同賞を受賞した児童・生徒5人はテープカットを行い、自分の絵が描かれたバスが出発していくのをうれしそうに見送っていました。



古代蓮会館の入館者が60万人を達成



9月28日、古代蓮会館の入館者が60万人を達成しました。記念すべき60万人目の入館者となったのは、東京都世田谷区に住む池田由利子さん。工藤市長から入館60万人達成記念の認定証と同館に無料で入館できる招待券などが送られました。池田さんは「突然のことでびっくりしています。古代蓮がたくさん咲くころにまた来てみたいです」と感激した様子で喜びを語りました。

舞妓さん、おこしやす

10月10日、京都から舞妓のまいこ美恵菜さんとみえなこりん小凛さんが郷土博物館を訪れました。

2人は同館内で行田の歴史や文化を学んだ後、大勢の観客の前で、祇園小唄などに合わせてみやびやかな座敷舞「京舞」を披露。はんなりとした舞妓さんの一挙一動を逃すまいと、多くの人が夢中でシャッターを切りました。

京都の雰囲気や漂う、いつもとは一味違った忍城の風景に、誰もが魅了されていました。



盛りだくさんのイベントを満喫

9月22日、市民プール脇広場で(社)行田青年会議所主催の「e(いい)まち行田・未来フェスタ」が行われました。

この催しは、同会議所創立50周年を記念して開催されたもので、自転車発電コーナーやエアブラシを使ったペイント体験をはじめ、今井絵理子さん(SPEED)のトークショーやミニライブ、大八木淳史さん(ラグビー元日本代表)のトークショーが行われました。

また、小学生を対象にしたタグラグビー体験も行われるなど、来場者は盛りだくさんのイベントを満喫していました。



災害に備えて

9月24日、佐間地内の諏訪山橋で、行田土木防災協議会会員による応急対策業務の実動訓練が行われました。

この訓練は、「災害時における応急対策業務に関する協定」を締結した同協議会が実施したもので、震度5強以上の地震が発生したことを想定し、生活道路や橋の被災状況の確認や点検を行いました。

避難経路の確保や救急車両の通行確保など、万一の災害に備えたこの訓練は、行田の安心・安全につながることでしょう。





前へ、前へ

稲元純平さん（13歳・持田）

今月は、9月2日に後楽園ホールで開催された、第5回U-15ボクシング全国大会（以下全国大会）の52・5kg以下の階級で、チャンピオンに輝いた稲元純平さんを紹介します。「ボクシングを始める前の自分は、暴れん坊という言葉がピッタリでした」と苦笑いする稲元さん。生活態度を改めてほしいと願う母・真理さんから「一緒にボクシングをやってみない」と勧められ、小学2年生のときに母と共にボクシングを始めました。稲元さんは自分の闘争心をかき立てるボクシングに、すぐに夢中になってしまったそうです。

自分が躍動できる場所を見つけることができた稲元さんは、すぐに才能を開花。競技を始めてからわずか2年後には、全国大会で初優勝を果たし、レベルアップしていきましました。しかし、小学1年生から続けてきたサッカーと、厳しさを増していくボクシングとの両立が困難になり、小学5年生のときにボクシングから離れ、サッカーに専念することにしました。



ボクシングに未練を残していた稲元さんは、サッカー少年団を卒団間近の秋、すでにプロとして活躍していた母の勧めもあって、ボクシングに復帰。2年間のブランクをものともせず、すぐに感覚をつかむことができたそうです。しかし、実戦となると話は別。復帰後初めて挑んだ大会で敗退し、全国大会へ出場することができませんでした。「この借りは、必ず返す」リベンジに燃える稲元さんは、前へ攻めていく本来のファイトスタイルに磨きを掛けるため、練習前に必ず荒川の土手を走り込むなど、これまで以上にハードなトレーニングを開始。底知れぬスタミナと切れ味抜群のパンチを手に入れた稲元さんは、予選を1ラウンドKOで突破し、全国大会へと駒を進めていきました。

全国大会の舞台はボクシングの聖地「後楽園ホール」。試合開始のゴングが鳴ると、壮絶な打ち合いに。第2ラウンドでダウンを奪われてしまった稲元さんでしたが、落ち着け、気にするな」と自分に言い聞かせ、前に攻めていく攻撃スタイルを貫きました。結果は判定へ。「負けたかな」と思ったそうですが、3-0で勝利し、チャンピオンに輝いたのです。「あのときは、うれしさよりも、安心した気持ちの方が強かったです」と語ります。

将来の目標を尋ねると、にっこりと笑みを浮かべながら「世界チャンピオンです」と即答する稲元さん。自らの拳で世界の頂点をつかみ取る日まで、稲元さんはこれからも進化し続けます。

私の作品

俳句

忍 岡田 修

稲刈りて古墳の高き目の当り

長野 内山 計江

秋遍路杖の先まで無心なり

谷郷 高橋 保子

台風の過ぎ去り風の置き土産

壱里山町 齊藤 閑風

気位も生きる糧なり秋あかね

城南 橋本千枝子

生きかたを少しゆるめて秋扇

持田 伊藤 洋子

地面焼けいても季節を告ぐちちろ

城西 山下 利江

暑さ耐え頭べを下げる稲穂かな

南河原 今村 文女

虫集く灯を消してより尚更に

谷郷 富山 由喜

さりげなき友との別れ今朝の秋

城南 飯野 里子

足萎えて部屋より眺むる彼岸花

渡柳 長森 イセ

恵み雨黄金色した稲穂かな

荒木 蛭間しげ子

一人昼バスタランチに秋の茄子

向町 茂木 咲子

名月に父母の面影高き雲

城南 町田ツギ子

木犀の香りただよう散歩道

持田 田尻 幸代

彼岸花木漏れ日受けてまぶしそう

(木島 斗川 監修)

「ティッシュボックス」

(トールペイント)

代田 喜久枝(矢場)



◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書
で広報広聴課へ応募ください。



新井 香凛ちゃん・鞠伽ちゃん(前谷)
父・康祐さん 母・富美子さん
平成23年11月28日生まれ
「グーンと伸びて健やかに♪」



高橋 里奈ちゃん(押上町)
父・重光さん 母・由紀子さん
平成23年11月6日生まれ
「皆に愛される優しい子に。」



新 花楓ちゃん(栄町)
父・賢一さん 母・千鶴さん
平成23年11月11日生まれ
「いつも笑顔で元気な子に☆」



平野 香凛ちゃん(長野)
父・哲也さん 母・由香さん
平成23年11月2日生まれ
「我が家の華♡明るく元気に」



小野田 レイラちゃん(持田)
父・洋介さん 母・亨子さん
平成23年11月30日生まれ
「心身共に健康で無事に大きくなってね♡」



平成24年1月生まれのお子さんを募集します

○11月1日(木)～30日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、12月4日(火)午後1時30分から市役所203会議室で公開抽選を行います。



さわやか サークル

こと 箏愛好会なごみ

～和の音を響かせて～



奈良時代に中国から伝わり、今では日本の伝統楽器となっている箏。深みのある音色が魅力的とあって、多くの愛好家を生み出してきました。ここ、行田でも、

箏をこよなく愛するサークルがあります。それが、今月紹介する「箏愛好会なごみ」の皆さんです。

箏を通じて知り合った8人のメンバーは、幅広い年代で箏を楽しみ、日本の伝統文化である箏を少しでも広めて継承することを目的に、平成23年1月に同会を結成しました。現在、毎週金曜日にコミュニティセンターみずしるで、2時間程度練習に励んでいます。

「結成当時は、メンバーそれぞれの弾き方に癖があったため、自分たちが理想とする音色を奏でることができませんでした」と語るメンバーの皆さん。そこで、生田流箏曲宮城会大師範の小野節子さんによる熱心な指導を受け、演奏時の姿勢や演奏方法など、基本的な動作や技術を改めて身に付けました。皆さんは、「一人ひとりが奏でる美しい音を重ね合わせ、迫力のある合奏ができるようになることが目標です」と語ります。現在は、11月



に星河公民館で開催される文化祭での発表に向けて、メンバー一丸となって練習に励んでいるそうです。
また、春には市内の小学校を訪問し、子供たちに箏を教えたり、夏休みには公民館で少年少女体験教室を開催したりしました。普段なじみのない楽器に、子供たちは興味津々な様子だったそうです。
結成当初の皆さんの願いは、着実に子供たちに伝わっているのではないのでしょうか。
「聴く人に感動を与えるような音色を追及し、もっと多くの人に箏を好きになつてもらいたい」とこれからの意気込みを語る同会の皆さん。箏に対する愛情を持ち、日々の練習を積み重ねてきた皆さんが奏でる音色は、聴く人の心を和ませてくれることでしょう。
▼問い合わせ 広世 ☎554-5843

イベント

第27回浮き城のまち
行田少年の主張大会

▼日時 11月24日(土)午後1時15分～4時30分 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼内容 市内の小・中学生が、将来の夢や日ごろ感じていること、社会に対して訴えたいことなどを発表する ▼入場無料 ▼その他 手話通訳あり ▼問い合わせ ひとりづくり支援課 ☎556-8319

クリスマスリースを
つくりましょう

▼日時 11月24日(土)午前10時30分～正午 ▼場所 児童センター遊戯室 ▼内容 部屋や玄関に飾る簡単でかわいいリースを作る ▼対象 幼児～大人 ▼定員 15人(先着順) ▼参加費 1人500円(材料費) ▼申し込み 直接または電話で同センター ☎554-5706

児童センター
クリスマス会

▼日時 12月8日(土)午前10時～11時30分 ▼場所 児童センター

―遊戯室 ▼内容 楽しいゲーム・歌など ▼対象 幼児～大人 ▼定員 30人(先着順) ▼参加無料 ▼申し込み 直接または電話で同センター ☎554-5706

人権・同和問題を考える
「県民の集い」

▼日時 12月1日(土)午前9時30分～午後3時 ▼場所 熊谷会館(熊谷市末広3-9-2) ▼内容 山本コウタロウさん(歌手・白鷗大学教授)による人権講演会、ザ・ニュースペーパー番外編(コント集団)によるアトラクション、啓発資料の展示など ▼入場無料 ▼その他 講演会、アトラクションは先着順(事前申し込み不要) ▼問い合わせ 埼玉県人権推進課 ☎048-830-2258

仏像彫刻しゃかりき堂
第1回かんのん塾展

▼日時 11月8日(木)～11日(日)午前10時～午後4時30分(11日は午後4時まで) ▼場所 牧植舎 ▼内容 仏像彫刻作品の展示 ▼入場無料 ▼後援 行田市 ▼問い合わせ 553-5800

第10回埼玉B級ご当地グルメ
王決定戦&埼玉県物産観光展

▼日時 11月23日(金)午前10時～午後3時30分(売り切れ次第終了) ▼場所 綾瀬川左岸広場(草加市松江1-10) ※駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。 ▼内容 【埼玉B級ご当地グルメ王決定戦】県内各地域自慢のご当地グルメ36品目(予定)が、草加市に大集合。来場者による投票で「埼玉B級ご当地グルメ王」を決める【埼玉県物産観光展】埼玉の豊かな自然と伝統的な技術に育まれた優良な県産品の販売 ▼問い合わせ 埼玉県産業労働部観光課 ☎048-830-3955

冬の自然観察および
クリーン大作戦

▼日時 12月2日(日)午前9時12分～3時 ▼内容 星川の清掃活動、キタミソウ自生地の観察 ▼主催 星川の自然とキタミソウを守る会、行田ナチュラリストネットワーク、行田さくらロータリークラブ ▼その

他 長靴などを履き、汚れてもよい服装で参加してください。 ▼問い合わせ 同会会長今村 ☎557-3189 または同ネットワーク会長橋本 ☎553-3113

2012 婚活クリスマス
パーティー

▼日時 12月16日(日)午後1時～4時 ▼場所 ヘルヴィアイトピア ▼会費 【男性】3千800円 【女性】3千200円(会員は500円引き) ※軽食・飲み物、プレゼント付き ▼申し込み 所定の申込用紙に必要事項を記入し、12月9日(日)までにNPO法人行田結婚支援センター 荒木 ☎554-0162

女声合唱団きらめき
10周年記念演奏会

▼日時 12月2日(日)午後2時開演 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼内容 10年間歌い続けてきた曲のほか、歌抄集、作詞家である和合亮一さんによる「つぶてソング」など ▼入場無料 ▼後援 行田市教育委員会、行田市合唱連盟 ▼問い合わせ 556-6481

広告

行田市民吹奏楽団 冬の小さな演奏会

▼日時 12月9日(日)午後1時
30分開演 ▼場所 「みらい」
文化ホール ▼曲目 「マーチ
『旧友』、「サンダーバード」、「夢
をかなえてドラえもん」、「赤鼻
のトナカイ」ほか ▼入場無料
▼その他 団員募集中 ▼固
長島 ☎554-9800

フライハイト第九 第10回記念演奏会

▼日時 12月16日(日)午後1時
30分開演 ▼場所 羽生市産
業文化ホール(羽生市下羽生
876) ▼出演 増田和典さ
ん(指揮)、吉田恭子さん(ソ
プラノ)、河野めぐみさん(ア
ルト)、岡本泰寛さん(テノ
ール)、原田勇雅さん(バス)、東
京アカデミック管弦楽団、フ
ライハイト合唱団、Art of
Sakurazawa Ballet ▼入場料
【前売り】3千円(指定席)、
2千500円(自由席)、1千
円(高校生以下) 【当日】3千
円(自由席のみ) ▼チケット
取り扱い 同文化ホール、宮脇
書店行田店、川島書店ほか ▼
主催 北埼玉に第九を根付かせ

る会 ▼後援 行田市教育委員
会ほか ▼固 同合唱団事務局
細村 ☎556-3463

さきたま秋祭り

▼日時 11月11日(日)・14日(水)午
前9時〜午後4時 ▼場所 さ
きたま古墳公園 ▼内容 【11
日】熱気球体験搭乗、埼玉古墳
群特別ガイドツアー、古墳ウル
トラクイズ、まが玉づくりなど

※熱気球体験搭乗のみ午前7時
に整理券を配布し、7時30分
から開始 【14日】国宝「金錯
銘鉄剣」ガイドツアー、まが玉

第15回記念公募

行田市美術展の作品募集

- ▶日時 平成25年2月8日(金)〜11日(月)午前9時
30分〜午後4時30分(11日は午後4時まで)
- ▶場所 「グリーンアリーナ」サブアリーナ
- ▶応募資格 市内および近隣市町に在住、在勤、在
学の方(学生は15〜18歳の高等学校もしくは高等
専門学校に在籍する者とし、19歳以上の学生は一
般扱い)
- ▶種目・作品規格 ①【絵画】日本画、洋画(油絵・
水彩)、版画※8号以上60号以内、額装(ガラス不
可、アクリル可、展示ひもを取り付ける) ②【彫
刻】体積100cm×100cm×200cm以内、重量100kg
以内、ケースは使用しない ③【書】170cm×60cm
以内(縦横自由)または91cm×91cm以内、額装ま
たは裱張(ガラス不可、アクリル・軸装可) ④【写
真】(一般)〈単写真〉A3ノビ以上全紙以内、〈組写真〉
65cm×95cm以内 (学生)A4以上ワイド4ツ切ま
で(単写真のみで組写真は不可)※ガラス・展示で
きないドライマウント不可、アクリル・デジタル
プリント可、画像加工は不可) ⑤【工芸】制限なし
(壁面作品・着物などは付属品も持参)
- ▶出品料 1点につき 一般2,000円、学生1,000
円(同種目の2点目からは半額)
- ▶搬入 平成25年2月3日(日)午前10時〜午後2時
- ▶搬出 平成25年2月11日(月)午後4時〜5時
- ▶主催 行田市美術家協会、行田市教育委員会、
(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶注意 作品は未発表のものに限ります。
- ▶固 行田市美術展実行委員会事務局(産業文化会館
内) ☎556-6371

募 集

第55回記念県北美術 展作品

▼開催日時 12月6日(木)〜9日
(日)午前9時〜午後5時(9日は

づくり、火おこし体験など
その他 イベントによって開
始時間が異なるほか、費用が
掛かるものがあります。詳細
については、さいたま史跡の
博物館ホームページ ([http://
www.sakitama-muse.spec.
ed.jp/](http://www.sakitama-muse.spec.ed.jp/)) を参照 ▼固 同博物
館 ☎559-1181

午後3時まで) ▼場所 グリ
ーンアリーナ ▼出品品目 絵
画・彫刻・工芸・書・写真※規
格などは開催要項を参照 ▼出
品料 一点につき3千円 ▼搬
入 12月2日(日)午前9時〜午後
3時 ▼主催 埼玉県北美術家
協会、行田市、行田市教育委員
会 ▼その他 審査の上、入選
作品を展示 ▼固 ひとつくり
支援課で配布している出品申込
書、入選通知用封筒に必要事
項を記入の上、出品料および作
品を搬入日に直接会場へ持参
▼固 第55回記念県北美術展実
行委員会事務局(ひとつくり支
援課内) ☎556-8319

広告

童の銅人形の里親

▼内容 市内中心商店街(国道125号沿い)に遊ぶ「童銅人形」のおめかしやプラントの花の手入れ、イベントなどの手伝い ▼年会費 1千円 ▼
 囲・圃 董里親の会事務局高橋 ☎090-2768-4295

陸上自衛隊高等工科 学校生徒採用試験

【一般試験】

▼受付期間 11月1日(木)～平成25年1月7日(月) ▼対象 日本国籍を有し、平成25年4月1日現在で15歳以上17歳未満の男性で中学校を卒業した方(見込みも含む) ▼第1次試験日 平成25年1月19日(土) ▼試験会場 埼玉県内の指定する場所

【推薦試験】

▼受付期間 11月1日(木)～12月7日(金) ▼試験日 平成25年1月12日(土)～14日(月)の指定する1日 ▼試験会場 陸上自衛隊高等工科学校(神奈川県横須賀市御幸浜2-1) ▼その他 応募資格および推薦要件について

ては、自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所にお問い合わせください。

【学校説明会】

▼期日 11月24日(土)・25日(日)(2日とも同じ内容) ※要予約
 ▼場所 陸上自衛隊高等工科学校 ▼対象 県内在住の中学生およびその保護者
 ▼資料請求・圃 自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所(〒360-0003 熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階) ☎522-4855

第14回「金子兜太先生 が選ぶ秩父鉄道の俳句」

▼募集作品 秩父鉄道および沿線風景などを題材にした俳句 ▼応募規定 ①秩父鉄道の各駅または秩父鉄道整備促進協議会事務局(熊谷市総合政策部企画課内)で配布している規定の用紙を使用してください。②規定の用紙1枚につき3句までとし、一人3枚まで応募できます。③応募作品は未発表のものに限ります。④規定の用紙には、必要事項を漏れなく記載してください。 ▼応募期限 12月5日(水)(必着) ▼応募方法 秩父鉄道各駅へ持参または秩父鉄道整備促進協議会事務局あてに郵送してください(〒360-8601 熊谷市宮町2-47-1)。なお、郵送料は応募者の負担とします。 ▼入賞選考・発表 ①特選3句、入選10句、佳作30句とし、それぞれ賞品を贈呈します(入賞句の数は変更になる場合があります)。②入選句は平成25年3月ごろ、本人へ通知します。 ▼その他 応募作品の著作権は同協議会に帰属します。入賞句は秩父鉄道各駅に掲示する予定です。 ▼圃 同協議会事務局 ☎524-1111(内線228)

相 談

子育て談話室 「たんぽぽ」

▼日時 12月3日(月)午前10時～11時30分 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」 ▼内容 子育て中の親同士で語らう(託児付き) ▼対象 市内在住で乳幼児を持つ保護者 ▼定員 30人 ▼参加費 100円 ▼

主催 行田市民生委員児童委員連合会 ▼後援 行田市、行田市社会福祉協議会 ▼圃・圃 同協議会 ☎557-5400

専門家による なんでも相談会

▼日時 12月2日(日)午前10時～正午 ▼場所 VIVAぎょうだ ▼内容 弁護士、司法書士、税理士、社会保険労務士などの専門家が、法律関係、税金、年金、労働問題などの相談に応じる ▼参加無料 ▼圃 行田民主商工会 ☎559-3573

日本政策金融公庫 年末融資相談会(ワンストップ個別経営相談会)

▼日時 11月22日(木)午前9時30分～午後4時 ▼場所 行田商工会議所会議室 ▼内容 運転資金、設備資金、開業のための融資の申し込みおよび相談 ▼持ち物 確定申告書および決算書2期分(勘定科目明細書を含む)、社判・印鑑など ▼圃 11月20日(火)までに電話で同会議所 ☎556-4111または日本政策金融公庫熊谷支店 ☎521-2731(要事前予約)

広告

生活保護 110番

▼日時 12月2日(日)正午～午後4時
▼内容 司法書士による生活保護に関する電話相談会
▼相談方法 電話による無料相談 ☎0120-052-088
(開催当日のみ) ▼主催 全国青年司法書士協議会 ▼会場 司法書士高橋 ☎048-485-8472

スポーツ

舎本学生ロードレースカップ第8戦 澤城のまち行田ランド/第7回東京六大学対抗ロード(クリテリウム)大会
▼日時 11月18日(日)午前9時30分～午後3時30分 ▼場所 総合公園周回コース ※正午～午後1時は市街地周辺(秩父鉄道行田市駅→新町商店街→市役所)でパレード走行を行う ▼内容 自転車競技大会 ▼主催・主管 日本学生自転車競技連盟 ▼その他 当日は総合公園周辺、市街地周辺の交通規制を行います。 ▼問い合わせ 同連盟事務局 ☎03-3481-2369 またはホームページ (<http://www.remus.dti.ne.jp/~jicf/>)

第24回チャリティー舞踏大会

▼日時 12月16日(日)午後1時～5時 ▼場所 「グリーンアリーナ」サブアリーナ ▼バンド ワンちゃんバンド ▼参加費 1千円 ▼主催 行田市シアルダンス連盟 ▼後援 行田市教育委員会、行田市体育協会、埼玉県シアルダンス協会 ▼問い合わせ 島崎宅 ☎554-3673

講演

「北武蔵城物語」歴史セミナー

▼日時 12月2日(日)午後1時30分～4時 ▼場所 郷土博物館 ▼内容 映画「のぼうの城」の舞台となった「忍城」や、上杉謙信に「義」を尽くした「羽生城」などに関する講演 ▼定員 100人(先着順) ▼入場無料 ▼申し込み 事前に電話またはFAX(参加者全員の住所・氏名・電話番号を明記)で埼玉県利根地域振興センター ☎555-1110 [FAX] 554-4442

財団法人 産業・文化・スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ

産業文化会館 TEL 556-6371 FAX 556-6372
古代運會館 TEL 559-0770 FAX 559-0784
商工センター TEL 553-0510 FAX 553-2021
グリーンアリーナ TEL 553-3377 FAX 553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>

総合公園テニスコート 利用休止のお知らせ

全面改修工事に伴い、平成25年3月31日(日)までテニスコートの利用を休止します。
▼その他 工事の進捗よく状況により、休止期間が短縮または延期となる場合があります。改修工事終了後の施設の予約受付開始日などは、詳細が決まり次第改めてお知らせします。

はにわの館JAF会員向け優待サービス開始

家族に1人でもJAF会員がいれば、家族全員のはにわづくり料金が割引引きとなりますので、ぜひご利用ください。
▼料金 粘土1kg 600円 ↓

500円、粘土2kg 1千円 ↓ 800円 ▼その他 利用には、JAF会員証の提示のほか、事前予約が必要 ▼問い合わせ 是にわの館 ☎559-4599

県民の日彩り感謝デー 「古代運會館無料開放」

▼無料開放日 11月14日(水) ▼開館時間 午前9時～午後4時 30分(受け付けは午後4時まで) ▼その他 ①宮沢賢治アニメシリーズ「ゼロ弾きのゴリシュ」の上映 ②古代運の里売店内外でワンコインセール(100円)

松竹梅の寄せ植え

▼日時 12月22日(土)午後1時～4時 ▼場所 古代運會館研修工作室 ▼内容 日本の伝統的園芸であり、正月を彩る定番の「松竹梅の風景盆栽」を作る ▼講師 萩原文雄さん(テクノ・ホルティ園芸専門学校講師) ▼対象 成人 ▼定員 30人(先着順) ▼参加費 4千300円(保険料・材料費) ▼申し込み 11月17日(土)午後2時～29日(木)に直接同館窓口

広告

《住民基本台帳人口》

行田市の人口と世帯 人口86,035人 男42,827人 女43,208人 世帯数33,553世帯
(平成24年10月1日現在) 9月中の異動 出生35人 転入等133人 死亡65人 転出等197人

忍城水攻め余話3

その後の成田氏

天正18年(1590)7月14日、忍城は豊臣軍に引き渡され、城主成田氏は一族や家臣共ども城を出ることとなりました。成田氏長は豊臣秀吉方の武将蒲生氏郷に預けられましたが、ここからが戦国の世を生き抜いた成田氏長の本領発揮の場となりました。忍城には徳川家康の四男松平忠吉が入ることとなりましたが、忠吉が幼少のため、暫定措置として家康は家臣の松平家忠を忍城に入れて、治安維持や城の修復に当たらせました。家忠が忍城に入城した半月余り後の9月18日に、成田氏長から家忠に進物が贈られ、以降も家忠と氏長の交流は続きます。二人とも連歌という共通の趣味がありましたが、秀吉に抵抗した敗軍の将が、かつての城地を占領した武将と誼を通じることができたのも、氏長の巧みな外交術を推察させる出来事です。

蒲生氏郷が秀吉から陸奥国会津42万石を与えられると、氏長はこれに従い会津に移ります。天正19年(1591)1月に起きた、九戸城(岩手県二戸市)城主の九戸政実の反乱鎮圧に氏郷は出兵しますが、その陣立書のなかに「成田兄弟」の名が見えることから、氏長と弟の泰親

は蒲生軍の一員として出兵したと思われる。同年、氏長は下野国烏山に2万石の領地を与えられ、大名として復活しました。



成田系図(龍淵寺所蔵)

文禄4年(1595)12月に氏長が死去すると泰親が跡を継ぎ、泰親が隠居するとその子らが家督を継ぎますが、実質的な当主は泰親だったと思われます。しかし、元和2年(1616)に泰親が死去すると家督争いが起り、同8年(1622)に成田氏本家は改易となりました。

一方、成田長親は忍城開城後、氏長と袂を分かちました。長親の長男長季が新しく忍城主となった松平忠吉に仕え、忠吉が慶長5年(1600)に尾張国清洲に転封となると、長季も尾張に移りました。同12年(1607)に忠吉が死去し、新たに尾張国の領主となった徳川義直は、忠吉の家臣の多くを自身の家臣団に組み入れました。長季も義直に仕え、以後は尾張藩士として、その子孫はいくつかの分家を出して成田氏の家系をつないでいきました。長親も尾張に移り、同17年(1612)12月に67歳で死去しました。

長親のひ孫たちによって貞享元年(1684)に作られた家系図が、成田氏の菩提寺である龍淵寺に奉納されました。これが、成田氏の家系を知る上で基本史料とされてきた「成田系図」です。成田氏の歴史は、長親の子孫たちによって伝えられてきたのです。

(郷土博物館 鈴木紀三雄)

緊急告知 野村萬斎さんと工藤市長の対談が実現

映画「のぼうの城」の主人公、「のぼう様」こと成田長親役を演じた野村萬斎さんと工藤市長のスペシャル対談が実現。印象に残っているシーンや映画の撮影秘話、成田長親というリーダー像について、さらには石田三成が水攻めを行ってから、400年が経過した行田の印象などについて大いに語り合いました。

また、映画のエンドロール(終幕)では、私たちが住んでいる行田の風景が流れますので、最後まで目が離せません。

市民の皆さん、ぜひ、映画「のぼうの城」をご覧いただき、「行田は全国に誇れるまち」であることを実感してください。

対談の詳しい内容については、「市報ぎょうだ」平成25年1月号に掲載する予定ですので、乞うご期待。

※今月の「こぜにちゃんが行く! with フラベス」のコーナーはお休みさせていただきます。



野村萬斎さん(左)と工藤市長

今月の表紙

10月10日、総合公園自由広場で第58回行田市小学校連合運動会が開催されました。さわやかな秋空のもと、児童は1,000メートル走り高跳び、ボール投げ、100メートル走など8種目に分かれ、競い合いました。それぞれの種目に出場した選手たちは、これまでの練習の成果を発揮し、笑顔で大会を終えました。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています